

2016年3月号
 発行：地域生活支援センターるり 2016年2月26日発行
 〒722-0038 広島県尾道市天満町2-10
 TEL 0848-38-7151
 HP アドレス <http://www.o-nozomi.or.jp/>

瑠璃だより

瑠璃の屋形

直売市

3月になり近隣の紅梅も咲き、日毎に春の陽気が感じられるようになってきました。直売市ではひな祭りの、緑と白とピンクの餅を3段に重ねた「ひし餅」を販売しています。



また、香川県産小麦を使用した「手打ちうどん」の販売を始めましたが好評です。ぜひ一度ご賞味下さい。

さて、直売市では店頭販売の他、出張販売も行っています。今はお近くの公民館や団地、デイサービス事業所等へ行かせて頂いています。時折「販売に来て頂けますか？」といううれしいお問い合わせも頂いております。日程があればイベントでの販売なども出向きますのでお気軽にお問い合わせ下さい。

それでは3月もどうぞ宜しくお願い致します。

食品部

いつもお世話になっております。3月になり、少しずつ暖かくなってきましたね。暖かくなったかと思えばすごく寒い日があったりと、体調管理がむずかしい時期ですね。風邪を引かないよう注意していきたいです。

さて、2月は行事が沢山あり食堂では節分に恵方巻を販売しました。

そしてパン部ではガトーショコラを販売し、大盛況をいただきました。どうもありがとうございました。最近お店ではイチゴチョコチップメロンパン等、ピンク色のかわいくておいしいパンも登場しています。是非食べてみてくださいね。

春まであと少し、今月もどうぞよろしくお願い致します。



地域生活支援センターるり

月間活動予定表

2016(平成28)年3月

日	月	火	水	木	金	土
2/28	2/29	1	2	3	4	5
休館	休館	賞切13:00~15:00 パソコン教室	カフェまでウオーキング 15:00~17:00 参加費500円 集合 支援センターるり	賞切10:30~12:00 計画相談会議	賞切13:30~15:30 バスツアー1教室 ※8名まで	賞切13:00~15:00 パソコン教室
休館	休館	賞切13:00~14:30 ※日付を変更しています	茶話会 13:30~14:30	賞切13:30~15:30 ピカソグループ	賞切10:30~12:00 クリスマスツリーデコ 書道サークル 13:30~14:30	
休館	休館		茶話会 13:30~14:30			
休館	賞切13:00~ 瑠璃だより発送		茶話会 13:30~14:30			

センターるり開館時間：月～土 9:00～17:00(日・祝はお休み)です。

* 地域生活支援センターるり(センターるり)ではチラシなどで活動や情報をお知らせしています。当日の予定や変更は、入り口の案内板に書いてあります。
 * お問い合わせやご相談・意見などは、地域生活支援センターるり(0848-38-7151)まで。
 * 意見はセンターるりにある「メッセージノート」、E-mail:center-r@o-nozomi.or.jpでもお待ちしております。

瑠璃寮

プログラム：「レクレーション（平山郁夫美術館）」

1月27日（水）に、プログラム「レクレーション」で生口島の平山郁夫美術館へ行きました。参加者はスタッフを含め11名でした。行先はレクレーションミーティングで意見を出し合い決めています。

道中では美術館へ着くまでのしまなみ海道の景色を楽しみながら行きました。到着後の自由行動では、すぐに喫茶コーナーでお茶を楽しむ方、ゆっくり絵画を鑑賞する方、じっくりお土産の絵葉書を選ぶ方、それぞれが楽しんでおられました。



参加者は、「絵に圧倒された。」「本物は迫力がある。やっぱり違う！」「喫茶コーナーのアイスが美味しかった。また来たい。」と楽しいひと時を過ごされたようです。

ヴィータ

日々の相談支援で思うこと

相談センターヴィータです。先日、相談支援の人材育成研修に関する検討会が広島県庁で開催され、その時に以下のような話がありました。平成18年度から26年度までに延、3,194名の相談支援初任者研修修了者を要請し、現任者研修修了状況を踏まえると約2,000人が相談支援専門員の研修要件を満たす者として存在する。しかし、平成27年4月1日現在の広島県内の相談支援専門員の配置は415人となっている・・・というものです。

相談支援専門員の人数が増えないのは何故でしょう・・・しかし、人数だけが増えれば良いというものでもなさそうです（尾道市因島・瀬戸田において、指定特定・指定一般相談支援事業所に配置されている相談支援専門員はわずか3名です）。今、相談員一人一人の経験や技術などの質が問われています。

様々な相談が日々ありますが、人に向き合い、その相談に向き合い、どのような方法でその課題解決を行っていくか。一人の相談員だけでは正直難しいこともあります（技術や経験をもってしても、難しいことの方が多いかもしれません）。他の専門職の方のご協力をいただくこともあります。しかし、それでもマンパワー不足は否めません。相談センターヴィータができて約2年、そんな資源やマンパワーの少ない地域だからこそ、地域住民の方々のご協力が本当にありがたいと改めて感じています。今になってソーシャルワークの醍醐味を感じております。

センターるり

ピアカウンセリンググループの活動ご報告

2月18日（木）に、ピアカウンセリンググループとしては第4回目のWRAPを行いました。今回のテーマは『責任・主体性』について。“責任”や“主体性”という単語で聞くと難しいテーマのように感じますが、メンバー間で『自分が自分の主体になることとは？』、『どんな時に自分の主体性を感じるか？』、『元気であるため自分が主体となってやっていることは？』といったお題についてそれぞれの意見を話し合うことができました。日々真剣に取り組んでいることや日課、趣味に関すること等さまざまなお話がありました。最後の感想では、テーマに関する自分の中での新たな気づきや、意見を出し合う中で嬉しかったことなどがあがり、充実した様子がうかがえました。当日参加された皆さん、お疲れ様です。ありがとうございました。

職員コーナー テーマ「好きな映画は何ですか？」

総務の橋本です。映画は大好きでジャンルは問わず何でも観ます。今回は特に好きな作品を3つ紹介します。観たことない人はぜひ一度ご覧ください。おすすめです！

- * きっとうまくいく・・・インド映画。工科大学を舞台にしたコメディ。突然、歌とダンスが始まる等インド映画ならではの明るい作品だが、カースト制度による格差や教育、自殺問題についてももしっかり踏み込んでいて見応えがある。
- * インファナル・アフェア・・・香港映画。警察とマフィアそれぞれから送り込まれたスパイの物語で最後まで展開が読めない。ハリウッドや日本でもリメイクされている。
- * ライフ・イズ・ビューティフル・・・イタリア映画。ナチスに収容されたユダヤ人の親子。不安がる子どもに「これはゲームなんだ。泣いたら減点。1,000点になったら戦車に乗って帰れる」と嘘をつきとおして希望をもたせ、最後まで子どもを守り抜く。ラストは涙なしには観られない。

今月の投稿コーナー「ホッとする瞬間はどんなときですか？」

①三原市で駅の灰皿が2ヶ所タクシー乗り場にあるのですが、その清掃が終わった時です。②町内会の各行事などをやりとげた時③周りの人に自分の存在感を認められた時、ほっとしますと同時に自信がきますし嬉しいです。④自分の判断が間違っていなかった時 (⊖)

自分のイラストを見ている時。(YUKI-YUKI)

温かい飲み物をのんだときホッとします。(K.A)

・夫やお母さんと話をしている時
・主治医の診察を受けている時
・コーヒーを飲んだりポテトチップスを食べていると非常にほっとできます。(匿名)

一日のやる事が全部終わって娘とねむる時 (りんご)